

## 会 議 録

会議名	第9回星が丘公民館改修検討委員会	
事務局 (担当課)	生涯学習部 星が丘公民館 電話042-755-0600(直通)	
開催日時	令和3年5月20日(木) 午後6時~午後7時50分	
開催場所	星が丘公民館 1階 大会議室	
出席者	委員	11人
	事務局	2人(館長代理、公民館職員1人)
	その他	市職員4人(生涯学習課3人、公共建築課1人)
会議次第	<p>1 委員長あいさつ</p> <p>2 議 題  (1) 諸室等の詳細検討について  (2) 外構の検討について</p> <p>3 次回以降開催日について</p> <p>4 閉 会</p>	

## 検 討 経 過

主な内容は次のとおり。( は委員の発言、 は事務局、市職員の発言)

### 1 委員長あいさつ

開会にあたり、竹田委員長からあいさつをいただいた。また、委員改選により、新たに委員となった方から自己紹介とあいさつをいただいた。

### 2 議 題

#### (1) 諸室等の詳細検討について

資料1に基づき、前回第8回改修検討委員会で終わらなかった検討事項の続きから進めていきたい。

まず、改修後の和室(茶室)に、室内から外に出るための非常口を設置したいという意見があったが、その必要性について検討していただきたい。

○非常口は無くてもいいのではないか。

○なぜ、非常口を設置する必要があるのか。

○出入口ができると防犯上の問題も出てくるのではないか。

○各部屋に非常口を設置するということなのか。それとも消防法により、1階の玄関だけでなく、改修後の和室(茶室)にも非常口をつけなくてはいけないのか。

消防の査察では、非常口を増やすような指摘は言われていない。ただ、現在、大会議室、保育室、和室などからは外に出られるようになっている。改修後は和室(茶室)になる現在の職員休憩室・更衣室からは外に出られないので、非常口を新設してもいいのではないかと意見が出たのだと思う。

○改修後の和室(茶室)に非常口を設置すれば、1階は全部屋から外に出られるようになり、非常時は、玄関を通らなくても避難できるということだと思う。

○非常口の扉は、開き戸なのか。

和室なので、障子の設置を考えており、引き違い戸のイメージになるが、開き戸でもできると思う。

○防犯上は、開き戸、ドアがいいと思うが。

細かい仕様なので、ドアにするか引き違い戸にするかは、今決めても構わないし、後で変更しても大丈夫である。

○今は、非常口を設置することが決まっていれば良いということか。

そうである。

○では結論として、今回は、出入りができるようにすることだけ決めて、細かな仕様などは今後決めることとする。

では、次の検討事項に進めさせていただく。現在の小会議室に設置してあるガラスブロックと、2階に上がる階段の上部にあるガラスブロックについて、改修で変更するのかどうか、ご意見をいただきたい。

○改修する時にガラスブロックを一回外すのか。

これまでに出た意見では、ガラスブロックは危険だということであったので、ガラスブロックは取り外し、通常のサッシによる窓ガラスにする予定である。曇りガラスにして固定させて全部塞ぐか、部分的に塞ぐか、又は全部壁にすることもできる。それについてご意見をいただきたい。

○全部壁にすると暗くなると思うので、それはやめた方がいい。

○窓の取り付け方によっては、暑くなるのではないか。

- ほかに防音の問題もある。
- 窓の開け閉めはしないほうが、防音にはなる。  
今のガラスブロックでは、音は入ってきているか。
- 入ってきている。
- 2階の部屋でサークルが歌っていると、下に聞こえてくる。
- 今は、ガラスブロックが破損している箇所もあり、ビニールの応急処置なので、余計聞こえてしまう。
- ガラスブロックは危険なのでやめた方が良く、枠をつけてペアガラスなどはどうか。現在のブロックは、なぜ曇りガラスなのか。
- ガラスの反対側に機械があり、それを見えなくするためである。  
キュービクルや受水槽が置いてある。その騒音が小会議室や階段側に入らないように厚みのあるガラスブロックで、防音も含めて設置してある。その設備を見えないように曇りガラスにするとか、防音タイプのサッシにするつもりである。階段上部は壁が高いので、相武台公民館の場合はそこに大扉を取り付けたり、垂れ幕をつけたりしている。
- 今は階段の壁に写真を飾っているが、それはできるのか。  
ピクチャーレールを取り付ける仕様にすれば展示できる。
- 展示には、今のスタイルが使いやすい。
- 明り取りが必要であるということを検討結果とすることでいいと思う。
- 改修後のコミュニティ室には窓がないのか。明り取りの窓枠は取り付けた方がいいのではないか。
- それを曇りガラスにしようと今、話し合っている。
- 開け閉めができない、はめごろしの窓枠サッシである。
- 両脇にある小さな窓は開け閉めができるのか。換気が必要だが。  
そこは現在と同じように開け閉めができるようにする。
- 換気は少し心配である。両脇の窓しか開閉できないので。  
これからの時代は、ますます換気が必要になってくる。
- 設備的に空調で換気ができるようになるのか。
- 改修後は空調設備も良くなると思う。
- では結論として、明り取りを取り付けること、換気に配慮して開閉できるところは開閉する、ということとする。

現在の和室を改修後は図書室にすることとなっているが、和室の駐輪場側の窓は床まであり、外に出入りできるようになっている。改修後も現在のままとすると、窓の前に本棚を設置することはできない。改修で腰窓（下部は壁、上部は窓）に変更した場合には、背の低い本棚であれば壁の前に設置が可能であり、すべて壁に変更した場合には、背の高い本棚が設置できるようになる。このことについてどうするのか検討していただきたい。

- 現在の蔵書数によるのではないかと。現在の窓のままであっても全部の蔵書が配架できるのか、窓を塞ぐことにしないと配架できなくなるのか。そこはどうなのか。  
部屋の面積だけで言えば、現在の図書室より改修後の図書室の方が広がる。なお、改修後も現在使用している本棚を設置することになる。
- 腰窓にして、そこだけ絵本のコーナーを設置したら、子どもたちも本が取りやすいのではないかと。
- 腰窓の案に賛成だ。窓がなくなると、日差しが入らない。
- 先日、テレビ番組でガラス張りの図書館では日差しで本が日に焼けてしまったと紹

介されていた。本に直接日光が当たらないようにしないとだめだと思う。腰窓にした場合はカーテンなどで遮ることになるのか。

ブラインドの場合が多い。

- テレビの話はもろに日光を受けている場合である。私も腰窓がいい。明かりがないと真っ暗である。
- 私の職場はブラインドを使用しているが、日差しがまぶしくないように方向を変えたり、時間によって調節している。ロールカーテンは無理だと思う。ブラインドなら腰窓にしても大丈夫でないか。子どもたちは明るい所で本を読みたいと思う。
- では、腰窓の意見が多いということで結論としてよいか。
- 外に出られるところは資料1の図面の赤丸の箇所か。  
赤丸の箇所のどこか1か所に外に出られる扉を設置することは可能である。結論としては、当該箇所は腰窓に変更して、一部に外に出られる扉を設置するということがよいか。
- それでよい。次の検討事項に進めてほしい。

続いて、改修後のフリースペースについてである。そこで飲食可能にするという意見があったが、その件については公民館運営協議会で検討していただき、ここでは他の件について検討していただきたい。ホール側の壁、今の事務室入口の壁を撤去して施錠のできる引き戸を設置する、という意見が出ているが、これについてどうするか。また、フリースペース内に設備としての配架棚を設置するかどうかを検討していただきたい。

- 現在の事務室のカウンターだけ今のまま残して、ドアだけ外したらどうか。
- カウンターの壁は撤去した方がいい。仕切る必要があるのなら、カーテンのようなものはどうか。
- フリースペースは仕切って、部屋として使えるようにした方がいいのではないか。フリースペースとロビーを繋がらないほうがいい。部屋としての感覚を残した方がいいのではないか。
- カウンターが残っていたら入りにくい。
- ドアを取るのだから入りにくくはない。カウンター越しに中が見えるし、自由にどうぞという感じになる。  
この意見の趣旨では、普段はオープンにしておいて、現在の大会議室にあるような可動式パーテーションで、必要な時には仕切って使えるということだと思う。
- パーテーション等で仕切ってまで、フリースペースに転用する必要はない。そのため地域団体が現在のコミュニティ室の位置を公民館事務室に譲ったのだから、荷物の置き場等で活用するのは良くない。あくまでもフリースペースとして活用してほしい。
- 検討の最初の頃の話では、ホール側の壁とカウンターを撤去し、ロビーと一体化させ広くなるということではなかったか。みんなそういう認識ではないか。
- フリースペースはロビーが広くなるということなのか。それではいけない。ドアはなくてもいいが、ロビーと仕切られた空間が必要だと思う。
- 仕切るのであれば、どんな物で仕切るイメージなのか。
- カウンターである。
- 仕切るためだけのカウンターだったらいらぬのではないか。
- 会議で使う場合には、アコーディオンカーテンなどで仕切れるようにすることでもいいのではないか。
- カウンターを残さなければならない理由が分からない。

- カウンターがなければ、子どもたちも入って来やすいと思う。
- フリースペースはロビーの延長なので、机と椅子を置くだけである。
- いろいろな展示物を置く場合もあると思う。
- そういうことなら単にロビーを広げるということになり、フリースペースとは違うのではないか。仕切りをなくしてロビーの延長になるところで利用者に飲食をさせるのか。ロビーでされたら困るのではないか。
- ロビーで飲食することが駄目だから、フリースペースならどうか、という話である。
- そこに仕切りがあって、部屋とする感覚があればその混乱は出てこない。飲食ができる場にすれば、やはりきちんと仕切った方がいい。
- フリースペースに施錠のできる引き戸を設置したら部屋になるが、どうか。
- それはイメージ的に良くない。
- コロナ禍以前は、ロビーに机と椅子が置いてあったが、それだけでは実際に足りていなかった。フリースペースの中にそれを設けてロビーと同じ様にするのか。同じにするならロビーの延長線になる。ロビーとフリースペースの区分けを設けるという意味合いはどういうことなのか。
- フリースペースを作るという意味合いは、公民館で飲み物を飲んだりできるスペースを設けるということである。お客さんが出入りするロビーでは水分補給程度はできても、本来飲食できる場ではない。ゆっくりコーヒーを飲みながら交流できる場にしたいというのがフリースペースの役割である。
- 飲食については、公民館運営協議会で決めることである。もしロビーで飲食もできると決めたら、それもできることになる。その利用区分のイメージが分からない。
- 公民館を見直していくときにサロンを設けるという考え方がある。利用者がちょっと立ち寄りたり、お話ししたり、本を読んだり、リラックスした交流できる部屋として考えたい。ロビーでは長居はできない。
- ドアもカウンターも外しても、展示物を置けるような腰棚などを置いて仕切れるようにできないか。
- それは使い勝手の問題なので、十分可能である。例えば本棚を置くのもいい。仕切りのない全部オープンということで、施錠のできる引き戸は必要ないということではよしいか。
- 第7回改修検討委員会の資料では、フリースペースについてまとめた意見は、アコーディオンカーテンなどを取り付け、一時的に物が置けて、施錠できるようにしたいという意見であった。例えば、バザーの時に一時的な荷物置き場として活用できるように、となっている。
- 荷物を置いてもいいが仕切る必要はないと思う。むしろ取られて困る物は置かなければ良い。
- バザーの時の品物はすごく量が多い。
- バザーの品物の量はフリースペースだけでは足りず、コミュニティ室を利用することになる。あくまでもフリースペースは仕切らず利用できるようにしたい。むしろ飲食は、どこでもできるようにすると問題だと思うので、それをフリースペースの役割にした方がいい。
- 私もその意見には賛成だ。ここでなら飲食をしてもいい、というスペースを設けることはいい。館内のどこでも自由にどうぞということでは止めた方がいい。
- 飲食できる場はフリースペースだけということをはっきりと示してほしい。  
長期的な視点で考えれば、鍵を取り付け、仕切りができるようにしておくと、フリースペースの利用率があまり芳しくない場合には、貸室として転用することもできる。また、飲食できる場所とできない場所の区分けについては、仕切って示すこと

もできるし、机にここでは飲食できるという表示を置くなどして、いろいろなやり方ができると思う。

- もし仕切るということならば、アコーディオンカーテンくらいだと思ふ。現在の大会議室のパーティションのようなものでは仰々しい。ただ、確かに荷物を置きたいという人もいるだろう。
- 心配なのは、夜間、職員が帰り、公民館スタッフだけになった時に、フリースペースは事務室から見えにくい。やはり施錠ができるようにして、入れないようにしたほうがいい。
- では、結論として、アコーディオンカーテンなどをつけて施錠できる形にしよう。もう一つの検討事項である配架棚の設置については、——設置するということがよろしいか。
- それはお願いしたい。
- 配架棚も設置することということで、次の検討に進む。

次にロビーについてだが、過去に出た意見は、まず、日差し対策としてガラス面にロールカーテンを設置すること。また、正面玄関に冷たい・暖かい空気を逃がさないようにするためのエアーカーテンを設置すること。さらに、外壁に図書の返却ポストを設置することについてである。実施するかどうかご検討いただきたい。

- ロールカーテンは電動なのか。だいぶ高さがあるようだが、一番上は排煙の窓があるため、設置するのであれば、その下あたりに設置しようかと思っている。一番上までロールカーテンにする必要性はなく、日差しが入る高さくらいで考えている。カーテンを下ろしたままなら手動でもいいが、頻繁に開け閉めするなら電動化でもいいのではないかと思う。
- ロビーのガラスは明り取り用だと思ふが眩しい。眩しくないようにしてくれれば、それでいいのだが。それであれば飛散防止フィルムを内側に張り、それを遮光タイプにすることもできる。
- 眩しいのは、西日の一時だ。これまでも眩しさ対策として工夫したが、消防の指導で取り外すことになった経緯がある。明り取りになって、眩しくなければいいのではないか。それならロールカーテンは半分から下でもいいことだ。そうすると手動のロールカーテンでもいいかと思う。
- ロールカーテンで開けたり閉めたりせずに、明かり取りができる工夫はあるか。ガラス面に眩しさを抑えるフィルムを張ることができるが、フィルムは意外に劣化が早く、屋内だと10年くらいが張り替えの目安となっている。
- では、結論として、手動のロールカーテンにしよう。
- エアーカーテンだが、清新公民館に取り付けられていた。虫も入らないと思ふ。
- エアーカーテンは効果があるのか。風除室に代わる設備がエアーカーテンである。冬場や夏場の空調が効いているときに効果があるが、実際に使用している清新公民館に意見を聞いてみるのもいいかと思う。
- 無いよりはあったほうがいい。
- 自動ドアのところに付けるのか。自動ドアと連動して、ドアが開くと上から風が落ちてきて、外からの風をおさえてくれるものである。
- 設置するのに経費が高いようならいらぬ。優先順位は後ろでいい。

○すぐに壊れたりしないのか。

先ほど検討した電動ロールスクリーンの件も躊躇したのは、壊れたらすぐに直すことができないので、手動にしたらどうかという思いからであった。

○それほどエアーカーテンの重要性はないと思う。

○昔のデパートのように自動ドアを開けっ放しにするのなら必要性も何となくわかるが。

小山公民館は目の前が補給廠で、ものすごい風が入ってくる。風をおさえるために何かできないかと考えたが、改修の際にエアーカーテンの取り付けには至らなかった。その後、改修があった清新公民館では、風が強く入る出入口の所に何かしらの対応を考えて、エアーカーテンを取り付けた経緯がある。

○その点、この公民館の正面玄関はそれほど強い風は入らない。

○もっとほかのことにお金を使うほうがいい。

○では、結論として、優先順位は高くないが、現時点では設置を要望しておき、最終的には改修費用との兼ね合いの中で、設置の判断をすることとする。

○図書の返却ポストは設置してほしい。せっかく図書室が1階に移るので、お願いしたい。

○ポストはどこに設置するのか。

1階に図書室を作ることになったので、正面入口脇に設置するか、図書室の所に取り付けることになる。返却ポストの裏側にカーゴを置くことになるが、いずれにしても利用者が迷わず分かりやすい設置場所になればいいと思う。

○返却ポストはこちら、という表示があれば、利用者が図書室側に回るのはではないか。

図書室の目の前の窓ガラスの所につけて設置して図書室内で管理をするか、あるいは正面玄関で管理するかは、どちらも選択可能になると思う。

○現在の和室の窓側につけるのか。

正面玄関でなければ、そこになるのではないか。

○結論として、どこかに設置するにしても、表示で場所がわかりやすいようにしていただきたい。

次はトイレの検討に進む。以前から意見が多かった各トイレの出入口に扉を設置するという意見については、設置する、ことということでよろしいか。

<一同賛成>

次に、洋式、和式便器の数についてご意見をいただきたい。1階と2階の男性トイレ、女性トイレの洋式、和式便器の現在の数は資料のとおり（男性：1階【洋1、和1】、2階【洋0、和2】、女性：1階【洋2、和1】、2階【洋0、和3】）である。洋式の方が使いやすいという意見が多いが、小山公民館の視察時に、「着物の人は和式の方が利用しやすいという声があって、改修の時に和式を1箇所だけ残した」ということを聞いている。

○現在とトイレの合計の数は変わらないのか。

変わらない想定である。

○男性は全て洋式トイレにしてほしい。

○女子も洋式にしてほしい。私は和式だと利用するのを我慢してしまう。

○しかし和式でないとダメな人がいると思う。

○潔癖症の人は、便座が苦手と和式を利用していると思う。

○消毒液のような便座を拭く用具を用意すればいいのではないか。

○女性のトイレに和式が1つあってもいいと思う。しかし子どもにとっては、和式は

入りにくいのではないか。

- こどもセンターはまだ和式が多く残っており、高齢者には洋式の便座が冷たいので和式を残しておいてほしいと言われている。子どもたちは和式が家にないので、並んでも洋式を利用している。公民館の女性トイレは洋式2、和式1でよろしいかと思う。
- 便座は暖房便座になるのか。  
そうなると思うが確認してみる。市役所庁舎にもウォシュレットで温座が設置されている。
- ウォシュレットのトイレになるのか。  
そうなる。
- では、1階の女子トイレは洋式2、和式1でお願いしたい。
- 1階のトイレは全部洋式にした方がいい。イベントの時など、和式だと使いにくいから、洋式の前で並んでいる様子を見たことがある。
- 2階を全部洋式にすればいいのではないか。
- 逆に2階に1つだけ和式を残した方がいい。着物の人が利用する時は、エレベーターで2階に上がってもらえれば良いのではないか。今、2階を使う頻度は低い。
- 今は、2階が全て和式なので利用者は1階を利用しているだけだ。
- 改修後に和室(茶室)は1階に移るし、お茶のサークルの人たちは着物で来る人がいるので、1階に和式があった方が利用しやすい。
- では、男性トイレは全て洋式に変更し、女性トイレは1階に和式を1箇所だけ残し、それ以外は洋式とすることによいか。

<一同賛成>

では、次に給湯室についてである。現在、給湯室にはコンロが設置されているが、「お湯を沸かす機会がなく、あまり使われていない」、「熱湯が出る蛇口があれば、コンロは不要」という意見があった。小山公民館では熱湯が出る蛇口があって、コンロは設置していない。また、星が丘公民館では、現在、1階と2階に給湯室があるが、改修後も2か所必要なのかどうかということと、設置場所を決めていただきたい。1階であれば現在のエレベーター機械室の位置か、あるいは改修後のフリーペース内に設置可能であり、2階であれば現在の給湯室と同じ位置になる。検討をお願いしたい。

- コンロは不要でいいと思う。
- 熱湯が出る蛇口があって、「熱湯が出ます」と表示すれば良いと思う。
- (資料の写真を見て)こんな大きな流しが必要か。ここで何か物を洗う様なことがあるか。
- 乳幼児のミルクを必要としている人が利用するかと思う。現在こどもセンターではできないが、給湯室と授乳室が近くにあれば便利である。  
前回の改修検討委員会で、授乳室は保育室の中に設置することで決まった。
- 現在の当館の流し台は幅が広い。小山公民館の流し台とはどの位の差があるのか。正確には分からないが、星が丘公民館の方が大きいと思う。最近改修された公民館では流し台はコンパクトサイズの傾向である。小山公民館は給湯室のサイズで合わせて流し台を作ったので、このサイズになった。実際の使い勝手と考えるならこの半分位でいいと思う。
- 図書室が1階に移動してくると、給湯室が今の位置にあるのはおかしいのではないか。
- 1階の現在の位置には設置しない。

- オレンジカフェがある時は、お湯が必要になる。給湯室がフリースペースに設置されてしまうと、人が交流している中に入っていきることになり、迷惑をかけるのではないかと気遣ってしまうのではないか。
- 現在のエレベーター機械室に設置するとなると、そこにある脚立などの荷物はどうなるのか。
- それはどこかに片付ければよい。では、結論として、1階だけに給湯室を設置し、2階には不要。場所は現在のエレベーター機械室の位置とする。また、コンロは不要で、熱湯の出る蛇口をつけることとする。

前回の資料にはなかったが、ある委員からの提案で検討していただきたいことがある。一つは、防音と遮熱のために各部屋の窓を二重サッシにできないか、という意見についてであり、もう一つは、各部屋の壁面にピクチャーレールを設置できないかという意見である。

二重サッシを全ての部屋に設置するというのは予算的に厳しいので、確実な約束はできないが、音出し可能な大会議室、多目的室の2部屋を優先に設置を検討することをご了解いただけるか。

<一同了承>

次に、ピクチャーレールについてであるが、全部屋に取り付ける必要があるか。

- 主にピクチャーレールは公民館まつりで使用する。
  - 図書室は要らない。
  - 和室（茶室）も使わない。大会議室も使いようがない。でも多目的室と階段には必要かと思う。
  - ロビーやフリースペースにも必要である。
  - 公民館まつりの時には、コミュニティ室にも飾ったりしている。  
現在の茶室と倉庫の場所で、新しく小会議室になる部屋には必要か。
  - 費用がさほどかからないのなら、取り付けてほしい。  
結論として、ピクチャーレールを取り付ける部屋等は、多目的室・コミュニティ室・小会議室・フリースペース・ロビー・階段等ということによいか。
- <一同賛成>

- 資料にはないが、網戸は取り付けるのか。  
取り付ける予定である。

#### (議題2) 外構の検討について

以上で、館内についての検討を終了し、続いて、議題2の外構の検討についてである。過去に改修に係るアンケートを実施した。資料2は、そのアンケート結果の中から駐車場と屋外についての意見や要望を抜粋したものである。

次に資料3をご覧ください。図面は星が丘公民館の敷地の現況図であり、その図面上にアンケートで出された「敷地の南側に歩道を整備」や、「敷地内の歩行者と車両の動線を分離」した場合などに想定される課題等を記載している。この資料の検討事項に沿って、外構の検討をしていただきたい。

なお、参考資料として、清新公民館の外観写真を用意した。清新公民館の駐輪場は、建物の壁面に向かって前輪止めが設置されている。星が丘公民館の敷地南側に歩道を整備した場合には、先ほど決定した、改修後の図書室の腰窓の下部の壁面に向か

って駐輪場の前輪止めが設けられるイメージになると考えられる。また、清新公民館の外観写真には歩行者通路も写っていて、地面が赤の線になっている箇所になる。星が丘公民館も改修で歩行者通路を整備した場合は、色を変えて車両と歩行者通路を区別できるように考えている。説明は以上である。

○検討 のところ、細かい話だが、一般的には区画の幅は2.6mではなく、2.5mではないか。

一般的にはそうであるが、最近の区画では、広い所だと2.75mであったり、バリアフリー、使いやすさを考慮し、広ければ広い方がいいという傾向である。

○駐車を整備するときは、面積で何台止まれるか考えている。2.5m×5mで1台分を確保するように計算するのが普通ではないかと思うが、2.6mでもいい。検討 の歩行者通路は2mとなっていて、検討 の歩道の整備が1.5mというのは逆ではないか。公民館の歩行者通路は公民館の利用者しか通らないが、歩道は利用人も歩くし、どなたでも歩く。利用状況で考えれば、歩道の方が2mではないか。市の開発では歩道を2mとして指導している。任意の歩道とはいえ、市の指導を守った方がいいと思う。公民館に歩道ができたなら、そのあと歩道がないのは学校の敷地だけである。いずれ、学校にもできると思うが、そのときに1.5mというのではないと思う。検討 の歩行者通路は1.5mでいいかと思う。歩行者通路の50cmにこだわるのは、すずかけの木があるからである。それから、新しい駐輪場は、こどもセンターと公民館の間に設置したらどうか。こどもセンターと公民館の間に植栽があり、植栽と公民館の建物の間に砂利が敷いてある。この場所なら十分に止められる。

○こどもセンターに出入りをする通路をつぶすのか。

○通路をなくすのではなく、植栽帯を取って砂利のスペースと合わせれば駐輪場になる。

○そのスペースで自転車は置けるか。

○十分置けると思う。

○その場所は良い案だと思うが、その駐輪場に向かうためには、駐車場を通過して敷地の奥まで行かねばならない。車が入り出すところに自転車が通行することになって事故が心配である。

○現在の駐輪場が狭くなって何台も止められないのなら、こどもセンター側が良いと思う。

○資料3の新駐輪場整備候補地とある箇所に置くと、我々の地域団体の物置が置けなくなってしまうので反対である。

○奥にある物置に行くときに、駐輪場を通過していかねばならない。そこが狭くなったのではますます通りにくくなってしまふ。駐輪場をこどもセンター側に移せば、利用者は公民館とこどもセンターとの間から入ってくればよい。そうすれば、駐車場を車に注意しながら通る必要はない。

○ただ、住宅側から公民館に来館する人は、玄関、住宅側から入るのではないか。結局、こどもセンター側と住宅側と、二方向から入るのでないか。

○玄関からも入ることもあると思うが、図面にある黄色部分に自転車を止められたら邪魔である。こどもセンターと公民館の間に駐輪場を設置することで問題ないと思う。

○植栽帯があるのに、できるか。確かメタセコイアがあったかと思うが。

○全部とってしまえばいいと思う。

○自転車を置ける幅が取ればよいと思う。

○砂利の部分を含めれば幅は取れる。

- その場所を駐輪場にできれば一番いいと思う。
- 駐輪場になる場所は、公民館とこどもセンター、どちらの敷地なのか。  
側溝、グレーチングのところを境界にしている。植栽帯はこどもセンターの土地である。
- 子どもの通路になっているので、安全面についてご配慮いただければと思う。こどもセンターも公民館の駐車場を使わせてもらっているし、お互いに両方使用できることでいいと思う。
- この場所なら何台でも止められるスペースがある。ここに設置されれば、あぁ良くなったなぁという感じになると思う。
- こどもセンター側の歩道から入って来られるようにすればいい。
- 今の駐輪場の屋根を取り外せば、歩道側がよく見えて危なくない。
- 現在の駐輪場がなくなれば歩道を2 m確保することができるので、やはりこどもセンター側に動かした方がいい。
- 歩道はやっぱり2 m必要である。
- ただ、歩道が2 mだと、一部すずかけの木にかかってしまう。  
現在の道路と公民館敷地の境界からすずかけまでの距離を測ったが、2.3 mくらいである。もしかしたら根っこに干渉してしまうかもしれない。
- 根っこは切ったとしても、しかたないのではないか。
- あくまで公民館の敷地なのだから、歩道のすべての箇所を2 mとらなくてはいけないということではない。歩道だから必ず通れるという訳ではない。電柱が立っているのと同じである。後々のことを考えると、2 mとって学校の周りを子どもたちに歩かせてあげるのが一番いい。
- 駐車場スペースについて、幅を2.5 mなり2.6 mにした場合、自動車は何台置けるのか。  
現在の台数を確保するためには、植栽帯の部分は手をいれなければいけない。
- こどもセンター側の植栽帯はどうなるのか。  
検討によっては、そこに手を入れることも考えられる。
- すずかけの木を全部撤去するとしたらどうだろうか。
- 撤去できれば、それが一番いい。
- すずかけの伐採に反対する人がさほどいなければ、撤去した方がいいと思う。
- この20年間で、すずかけはだいぶ傾いてきている。倒木の危険性を考えて、撤去したらどうか。
- 危険だということなら撤去した方がよい。
- でも伐採するにはお金が掛かるのではないか。
- 伐採は簡単である。移植の方が経費は大変である。  
すずかけの木は星が丘公民館、あるいは星が丘地区のシンボルツリーであり、地域に愛されている木になっていることは間違いない。そういう木を切るにあたっては、いろいろな意見をお持ちの方がいらっしゃる。もし撤去するなら、慎重に話を進める必要があると思っている。この委員会だけで決めるのではなく、星が丘の地域の方に説明するか意見を聞くかなど、そういう場を設けることが必要かと思う。
- 傾いてきているので安全面から撤去することが決まりましたと館報で周知したら良いと思う。当然いろいろな意見が出てくると思うが、撤去に反対する人がいたら、意見を伺えばいい。
- まだ改修まで1年以上あるので、すずかけが傾いている様子を周知し、撤去を検討していることを大々的にアピールしていけば、問題も大きくなるのではないだろうか。

- すずかけは挿し木にはできないのか。  
どこかの小学校のすずかけが老木になったので伐採したが、それでは寂しいので2世の苗木を植えたという記事を見たことがある。
- これまで公民館で、「すずかけ学級」という名前を使っている事業もある。それだけ地域に愛されている木だが、安全面を考えれば、伐採するしかないと思う。あれだけ大木になれば維持管理も大変だと思う。
- 館報で周知をして、意見を求める機会を設けるのも必要だと思う。
- あらゆる方法で周知をしていけばいいと思う。植物に対していろいろな考え方を持った人がいるが、検討委員会の中で、安全面から撤去した方がいいという意見が大勢を占めていると発表していこう。  
参考だが、「星が丘かるた」で、すずかけの木のことシボルだと紹介されている。
- すずかけを撤去するとなると、緑が少なくなるのはいかがなものかとも思う。
- 道路側の花桃の木は残るのか。
- 残る。
- 安全面が第一の優先事項である。子どもたちが利用するから安全に止められる駐輪場を作ってあげなければいけないし、安全に通れるようにしてあげなければいけない。
- それはわかるが、緑が少なくなってしまうこと、駐車場になってしまうことが、個人的にはいかがなものかと思っている。
- 現状で駐車台数が少ないところに、更に駐車場を減らすというのはいかがなものかと思う。
- 更に増やしたいという話があるのだから、台数は減らせないと思う。
- 台数を増やしてほしいという意見はある。  
こどもセンター側の植栽部分を伐採して駐輪場にする、という件についてだが、この植栽は生涯学習課の管理外なので、本件は持ち帰り、庁内で調整させていただく。
- では、本日はここまでとする。

### 3 次回以降開催日

開催時間帯の変更の提案があり、以下のとおり決定した。

第10回：令和 3年 6月10日(木)午前10時

第11回：令和 3年 7月 1日(木)午前10時

### 4 閉 会

以 上